於福小だより

令和５年10月16日発行
10月号 No.2 於福小学校

学校教育目標（大嶺中学校区共通目標）
美祢を語り、夢を語れる地域の担い手の育成と豊かな地域づくりをめざして

HPもチェックしてみてください！

校長 永田直子

10月も半ばをすぎ、さすがに朝夕はかなり過ごしやすくなりました。体調不良のため欠席する児童が増えた時期もあり心配しましたが、現在、状況も落ち着き、於福の子どもたちは、元気に過ごしています。

今回も写真を中心に、児童の様子をお伝えします。

於福小恒例 おふかっぱの日

今年度5回目のおふかっぱの日が9月8日にありました。6月号でも紹介しましたが、縦割り班活動を通して、「協働して取り組む力」「考えて行動する力」「相手のことを思いやる言動力」など多くの力を身に付けています。

委員会活動を通してよりよい於福小に

【チャレンジ目標】

○相手の気持ちを考えた言葉づかいをしよう
○ろうかや階段をしゃべらずに歩こう

月に1回、中高学年による委員会活動があります。
よりよい於福小にするためにそれぞれが知恵を出し合い活動をしています。

【左：図書・放送委員会】
図書室の利用者を増やすため、貸し出し冊数を増やすための対策を協議中。

【右：健康委員会】
自分でもできる応急手当コーナーを工夫しながら作成中。

【左：運営委員会】
チャレンジ目標の達成状況と今後の対策を検討中。

【右：環境委員会】
校舎内外のよりよい環境づくりのために、今後何をすべきか協議中。

いろいろな力が育つ全校体育

特色ある取組の一つに、全校体育の時間があります。これには、単学年だとできない競技がたくさんあること、また、より多くの人数がいた方が切磋琢磨できることなどメリットがたくさんあります。この日は、6年生が何をどんなルールでするか事前に考えました。ポイントは1年生から6年生まで全員が参加でき楽しめることです。当日は、「王様ドッジボール」をしましたが、みんなで思いっきり楽しんでいました。対戦の中で、うれしい場面がありました。「1年生に投げさせてあげて」「まだ投げていない人おる?」「すごい!神じゃ!」「大丈夫?」など、相手のことを考えた言葉がたくさん飛び交っていたのです。異学年での学習や活動を通し育つ力です。今後も縦割り班活動や異学年交流をしっかりと行っていきます。

今年度3回目のクラブ活動

今回のクラブ活動は、スライム作りでした。年度初めに全校児童が話し合い、何をしたいか何ができるかを決めました。うまくできたときは、あちこちから歓声があがっていました。きっと持ち帰ったスライムで遊んだことでしょう。

陸上記録会(高学年)

10月5日(木)、10(火)の2日間で、3校(豊田前、麦川、於福)合同陸上記録会を行いました。この合同記録会は、高学年の交流の場ともなっています。記録会では、競い合う緊張感のもと、全員が全力を出すことができました。また、昼食時やお昼休みでは、3校の児童が仲良く過ごす姿が見られました。